

広報
まつのやま

松之山小学校 黒倉分校閉校式



1987 7 月号 (No.137)

7月1日現在 □総人口4,172人(-1) □男 2,036人(±0) □女 2,136人(-1) □世帯数1,234戸(±0)
()内は6月1日との比較

6月定例議会

6月25日

六十二年度一般会計補正(二・三回)

三、八〇八万五千円追加

六月定例議会が六月二十五日開かれ、上程された六つの専決事項と十四の議案が原案通り可決されました。

また、議会ではこの他に、町会計監査委員一名の選任と「暴力追放に関する決議」、請

願書や陳情書等の審議がなされ、二日間の予定を一日で終了しました。

昭和六十二年の一般会計の補正予算では、社会福祉費の中で、ねたきり老人の介護手当と八十八歳・九十九歳に

なられた方に祝金を贈る。敬老祝金制度の新設により一七〇万円が、スキー場の初心者コースの降り口が狭く混雑している現状を解消するため、その拡幅工事に四〇〇万円。各部落から要望の出ている町道の修繕工事に十件分に、四二〇万円。来年度、松之山小学校へ統合が決まっている黒倉分校、三省小学校に、記念事業の補助金として二一〇万円。

編集スタッフも決まり本確的に動き出した町史編さんに、一四七万円が補正されるなど、総額で、三、八〇八万五千円が補正されました。

一般質問には、竹内平八郎・高橋英一・村山正英・田辺高二議員の四人が質問にたち、町長の考え方をたがしました。現議員にとっては最後の定例会となり、九月の改選を待つ事となります。

補正予算の主な使いみち

審議可決した 主な事項

▽総務費

。役場庁舎冷房工事費

三二〇万円

。大松山の官行造林分取権購入費

二四〇万円

▽民生費

。介護手当・敬老祝金として

一七〇万円

。児童手当費

一三五万円

。ほくら園痴呆老人専用居

寮整備補助金二四万五千円

。農林水産業費

一五〇万円

。大蔵寺牧場災害復旧工事費

一〇九万円

。森林組合加工施設費(食品保存バック器等)二〇〇万円

。牛ヶ鼻浦田線・野々海天水

越線林道整備 五四〇万円

▽商工費

。スキ工場初心者コース拡幅

工事費 四〇〇万円

▽土木費

。町道台帳作成委託料

一〇〇万円

。町道修繕工事二〇件

四二〇万円

。松代松之山線側溝修繕工事

一〇九万円

▽教育費

。学校統合記念事業補助金

(黒倉・三省)一一〇万円

。松里小体育館床工事増

一〇〇万円

。松之山小学校舎工事費増

九七二万八千円

。中学校校舎修理工事費

九六万八千円

。町史編さん費全体で

一四七万五千円

▽災害復旧費

。町道大荒戸小谷線災害復旧

地質調査委託料二一〇万円

◎予算関係

(旧年度分)

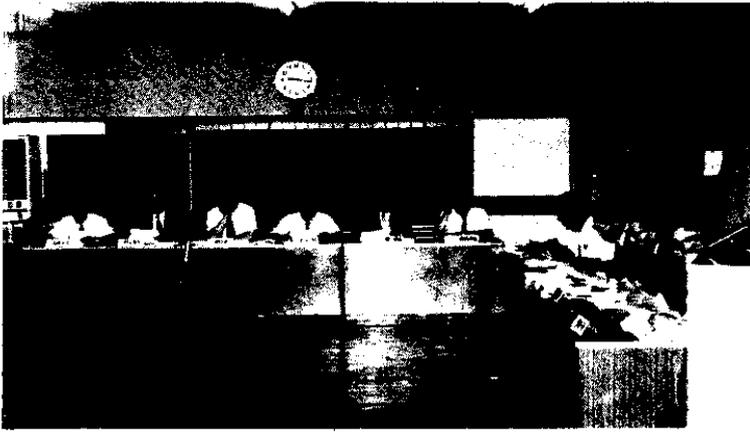
▽昭和六十一年度一般会計補正予算(第七回)

。一〇一萬五千円追加して総額二億五億七、八七六万八千円とす。

▽国民健康保険特別会計補正予算(第四回)

。事業勘定 五四六万七千円追加し総額三億九、〇二二万九千円とする。

。診療所勘定 四三〇万三千



(3) まつのやま

円追加して総額二億三、九六二万八千円とする。
 ▼老人保健特別会計補正予算
 。二四〇万九千円を追加し総額二億四、八五一万四千円とする。

◎補正予算

(新年度分)

▼昭和六十二年一般会計補正予算(第一回)
 。一〇〇万円を追加し総額二億二、五二七万二千円とする。

▼同(第二回)

。三、八〇八万五千円を追加して総額二億六、三二五万七千円とする。

▼国民健康保険特別会計補正予算(第一回)

。事業勘定 四七四万八千円追加し総額三億四、七五八万八千円とする。
 。診療所勘定 四六万九千円追加し総額二億二、四三九万二千円とする。

▼老人保健特別会計補正予算(第一回)

。五二二万二千円を追加し、総額二億四、〇四三万円とする。

▼簡易水道事業特別会計補正予算(第一回)

。七一万八千円追加し、総額五、五一五万三千円とする。

非常勤特別職の報酬

一部引き上げ

▼農業委員会長など一九の非常勤特別職の報酬及び費用弁償の一部が、四月一日にさかのぼり引き上げられる

ことになりました。(ただし、報酬が月額で定められているものは、七月一日から施行)

消防団員の報酬もアップ

(年額)

- 團長 九七、二〇〇円
- 副團長 七五、四〇〇円
- 団正副部長 四八、五〇〇円
- 分団長 三三、〇〇〇円
- 副分団長 二九、六〇〇円
- 部長 二八、六〇〇円
- 班長 九、八〇〇円
- 団員 八、二〇〇円

利用してください!

町営駐車場

▼診療所下の町営駐車場が整備され、無料で利用いただけます。(車は線の中へきちんと駐車するように)

▼過疎地域振興計画の一部が変更されました。(町道名

変更によるもの)

高田丸富商会から購入)

▼工事請負契約の変更

▼町監査委員に布施恒利さん

。東川藤倉大木越線の道路改良工事に、九三五万九千円の増額が認められました。

。任期満了により一名欠員となる町監査員(学識経験者)に布施恒利さんをお願いする事となった。

▼消防ポンプ自動車を購入

。第二機動隊(湯本)のポンプを更新。(九二〇万円)

▼

暴力追放に関する決議案を

全会一致で可決

続発しつつある暴力行為に対し、町民一体となってその発生や行為を阻止するため、

議会で決議しましたので、皆さんの協力をお願いします。

暴力追放に関する決議

平和で明るく住みよい町づくりは、松之山町民の強い願いである。

しかしながら、最近県内に於ても関係機関の努力にもかかわらず暴力行為は、続発の傾向にある。

高速交通時代を迎え、当町においても暴力犯罪の発生が予想される。本議会はいかなる暴力の存在も許さず、明るく平和な町づくりに積極的に取り組む決意である。

よって、関係機関と一体となり、全町民協力のもと、総力をあげて暴力の追放運動を強力に推進する。

以上、決議する。

昭和62年 6月25日
 松之山町議会

8月7日号

松之山小学校黒倉分校 閉校式

九十五年の歴史に幕が！



部
落
の
寄
り
所
が
無
く
な
る
の
は
淋
しい。

松之山小学校黒倉分校が来
年三月いっぱい本校へ統合
する事となり、その閉校記念
式典が六月十四日に開催され
ました。

この黒倉分校は、明治二十
五年、浦田村立浦田小学校黒
倉分校として開校以来九十五
年の伝統を持ち、この間、六
百九十三名の卒業生を送り出
しています。

一部落で一校をずっと構え
ていたのは松之山でも黒倉が
最後で、九十五年の歴史の中
では一学年の在校生が八十六
名を数えた事もあるそうです。
しかし、時代の流れとともに
に戸数・人口が減少し、現在
の在校生は九名となってしま
い、本校舎の新築を契機に統
合という事になりました。

この日の閉校式は、時期と
すればまだ早いのですが、み

んなが一番集まれる時にとい
う事で相談して決めたそうで
す。

閉校式には、町長はじめ町
会議員、田教職員等学校関係
者・地元黒倉住民・卒業生な
ど百四十名が出席して行われ、
体育館いっぱいの人でした。

本山教育長の開式の言葉で
始まった式典は、村山町長、
福原教育委員長、西澤松之山
小学校長の挨拶があり、その
後、同窓生代表として関谷茂
雄氏（東京一越社長）が小学
校時代の思い出や閉校に対す
る淋しさを話されました。

その後、昭和三十八年から
同校にずっと本を贈り続けて
来た外川文庫の外川那子さん
と、浦田地区協議会に対し感
謝状が贈られました。

閉校式実行委員長・関谷典
さんから統合までの経過報告

松之山小学校 黒倉分校閉校式

長年本を贈り続けてくれた
外川さんに感謝状が。



西沢松之山小学校長が子供たちに来年から
「元気に本校で勉強してください」と挨拶

(5) まつのやま

清水ハルノ先生が当時の思い出を語る



なつかしい先生の顔



黒倉分校最後の在校生 9人

新しい本校舎でも一生けん命頑張っしてほしいノ



前校長平原先生も出席された

があり、同校の統合はけつして暗いものでなく、明るい前向きな統合であると考えているという報告がなされました。また、「さようなら黒倉分校」という題で、児童九名と吉川・村山両先生によるスライドを見ながらの構成詩の発表があり、児童一人一人が元氣よく一年間の楽しかった事や苦しかった事、一緒に育てて来たヤギやウサギの事、新しい学校への抱負などを話すと、そのせいもあるのでしょうか、閉校という事への感慨がより

一層強く感じられました。式典はその後宴会に移り、前松之山小学校長の平原栄二先生や、昔、黒倉分校で教鞭をとられた清水ハルノ先生が思い出を語られていました。閉校という事は、そこに在学する児童だけでなく部落や地区にとつて大きな問題であり、今後、色々な影響が出て来るだろうと思います。しかし、それに負けず、今まで以上に子供と大人の連帯を深め頑張っしてほしいと思います。

宴会では松之山小学校の先生が全員で「昂」を合唱して注目を集めた。

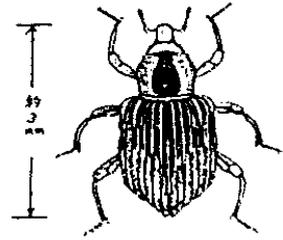


子供たちと先生方による構成詩の発表
「さようなら黒倉分校、
構成のすばらしさと素直な子供たちの言葉に胸を熱くした人も沢山いたようです。



イネミズゾウムシ

発生地域広がる!!



成虫 表

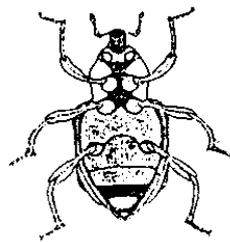
イネミズゾウムシ

(1 圃場連続50株調査による)

地名	被害株数	成虫数	地名	被害株数	成虫数
松之山字巳之下	4	1	浦田字宮田沖	50	14
〃 字向山	1		〃 字中田沖	50	28
〃 字長坂	4		〃 字濁り又	50	45
光間字深田	10		〃 字改良大ノ田	50	3
新山字土橋	9		〃 字薬師	48	
〃 字千法	4		〃 字上之山	49	14
水梨字山田	31		〃 字湯之島	50	18
〃 字落合	13	1	〃 字松の木改良	50	2
〃 字松の木峯	4		〃 字番屋	50	2
小谷字横道倉	2	1	〃 字前田	8	1
大荒戸堀切	50		〃 字田麦立	2	1
〃 字苗代田	2		〃 字月池	1	
松口字下原	9	1	〃 字大倉山	3	
湯山字フケ田	2		〃 字坂中 A	6	
湯本字上湯	21		〃 字坂中 B	17	
天水越栃倉	24		〃 字西沢	18	2
天水島字大谷内	1		〃 字上り口	1	
藤倉字本村	4		〃 字坪野	50	
東川字向山	6		〃 字西之前	50	16
下蝦池字上屋敷	7		〃 字宮田	8	
五十子平字山田	14	1	〃 字チゴ池	5	
浦田字前沖	50	20	〃 字上天替	2	
			計 44地点	890	172

町では、六月四日「イネミズゾウムシ」の発生実態調査を実施しました。これは農業改良普及所、町内各農協の協力を得て毎年行っているもので、今回の調査では町内のほぼ全域に広がっていることがわかりました。イネミズゾウムシは成虫の葉の被害の外、幼虫も根に被害を及ぼすため稲の減収が心配されています。県内では昭

和五十七年に初めて発生していますが、外国からの侵入害虫としてまだ実態のわからない点も多く、当町も発生動向に注目しています。イネミズゾウムシは、コクゾウムシと同じくらいの大きさ、やや茶色がかつた灰色で背中の中央が黒みがかつているのが特徴です。皆さんの水田にも侵入している可能性がありますので、



成虫 裏

初発が確認された場合、産業課まで連絡下さい。今年の調査で、被害株、寄生成虫の見つかった圃場は次のとおりです。

停電のお知らせ

- ▽七月二十三日(木)
 - 午後一時～三時三十分まで
 - 曾根・新田・上之山・北浦田・西之前的全部
- ▽七月三十一日(金)
 - 午前九時三十分～午前十二時まで
 - 小谷の一部

東北電力

商工(株) 〃 昭子職員 〃 募集

資格 日商簿記三級以上
 年齢 概ね三五歳以下
 給与 当会職員給与規程による
 応募締切 七月二十日
 応募方法 履歴書・簿記合格書持参、現雇用主の転職了解書

第12回

町民体育大会

7月26日 実施



町民体育大会プログラム

時 間	種 目	時 間	種 目
8:25~ 9:20	開 会 式	11:50~ 12:00	一般 100m走
9:30~ 9:50	100m競争	12:00~ 12:30	昼 食
9:50~ 10:00	紅白玉入れ	12:30~ 12:40	応 援 (中学生全員)
10:00~ 10:30	3キロロードレース	12:40~ 13:10	頭脳綱引き (中・高女子)
10:05~ 10:30	幼児レース		騎馬戦 (中・高男子)
10:30~ 10:40	人間サッカー (小学生1, 2, 3年)	13:10~ 13:30	綱引き
10:40~ 10:50	人間置換えリレー (小学生4, 5, 6年)	13:30~ 13:40	長縄とび
10:50~ 11:15	宝箱はこび	13:40~ 13:55	民謡踊り
11:15~ 11:25	ナイスドリブル ナイススローリレー	13:55~ 14:10	縄ないリレー
11:25~ 12:00	砲丸投げ	14:10~ 14:50	男・女リレー
11:25~ 11:50	小・中 全員走	14:55~	閉 会 式

新しい種目がいっぱい出来ました。

今年で十二回目を迎える、「町民体育大会」が、七月二十六日(日)松之山中学校グラウンドで開催されます。今年には競技種目の変更や得点配分の変更があり、勝敗の予想もつかない内容となっております。一番暑い時期ですが多くの町民から参加していただきたいと思っております。

変更になった主な種目は、「うずまきリレー」がなくなり、「ナイスドリブル・ナイススローリレー」に変わりました。これは、ラグビーボールを使用し、足で蹴ったり投げたりするものですが、ボールが細長いので、なかなか思うように進まずおもしろい種目です。

次に「長縄リレー」がなくなり、一組十人で飛ぶ「長縄とび」になりました。これも簡単そうではなかなか難しい種目です。その他、小学生や中・高生校生のフオークダンスに変わり、人間サッカーや騎馬戦などの競技的種目が行われることになりました。得点の方では、三キロロー

ドレースが得点対象から外され、参加賞が全員に出されることになりました。(四年生以上参加可能) 得点配分と種目の変更になり、この所連勝している松里チームに変わる地区が出るかどうか興味のあるところです。

松之山野鳥集会和探鳥会

五月二十日と三十一日の二日間、野鳥集会和探鳥会が行われ、内外から愛鳥家五十人以上が参加してバードウォッチングを楽しみました。

二十日の野鳥集会には講師として、板倉田の中島公先生を招き、スライドを中心として鳥の名前や生態などについて話し合いが行われ、翌朝の探鳥会に向けてみんなで勉強会をしました。

三十一日の早朝(午前四時半)、深松から松口の美人林に向けてのコースで探鳥会が行われました。今年は天候に恵まれ絶好の探鳥会日和の中、参加者たちは眠い目をこすりながら、一羽でも多くの鳥を見ようと一生懸命でした。

太陽が上るにつれ鳥たちの活動も活発になり、だんだんと美しい姿や鳴き声を見聞き

出来るようになってと眠気もどこかへ行ってしまいます。

この日の探鳥会では、ノジコやイカル・サンコウチョウ・サシバなど三十四種類の鳥が確認されました。しかし、松之山町の鳥がカカシ・ウヰン・はついに現われず、その数の減少が気になる所です。

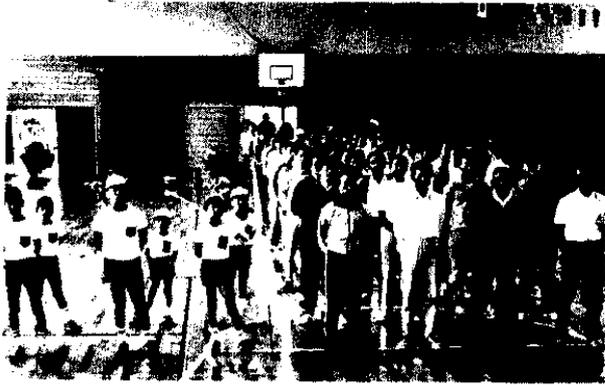
みなさんも、来年は是非参加してみませんか！

「あっ あそこの枝に

ホオジロがいる」



バードウォッチングを楽しむ参加者



残念ながら屋内での開会式となった(三省小)

2 梅雨の中、各地区で運動会が行われる

八月二十一日の白曜日、松里地区を除く全地区で夏の運動会が行われました。

この日はあいにくの雨となり、外でやる事が出来ない状態で、どの学校でも体育館の中で実施しようです。

今年が最後となる三省小学校でも「何とか外で思っきりにぎやかにやりたい。」という願いが天に通じず本当に残念で、子供たちが可哀いそう

でしたが、それでも、体育館の中で幼児からお年寄りまで参加して、にぎやかな運動会を行いました。

これから七月二十八日の国民体育大会に向けて、各地区とも練習・応援にと熱の入った活動が行われるものと思えます。でも、くれぐれもケガなどしないよう注意して下さい。

白組ガンバレー (三省小)



3 松之山で県の婦人連盟の総会開催

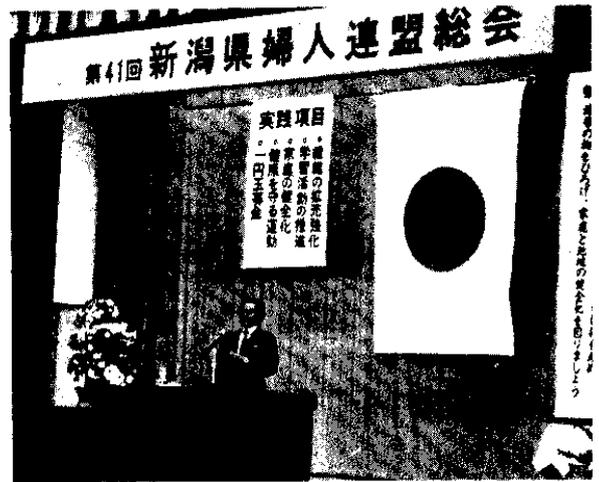


今年で四十一回目を迎えた新潟県婦人連盟の総会が六月十八日、松之山町民体育館を会場にして開催され、県内全感から八百名の婦人が出席しました。

つに始まり、若県知事の代理として出席された田中県教育長と地元の村山町長が祝辞を述べ、その後、議事・懇談・記念講演が行われ、午後二時三十分終了しました。

下越・佐渡地区の婦人二百名程は前日に来町し、温泉に宿泊されたのですがその他の方は日帰りのため、少しあわただしい会となりました。

総会では加藤理事長のあいさ



総会の後で「地域の活性化と婦人の役割をさぐる」という題で講演が

4 松之山を美しい町にしよう「花いっぱい運動」

商工会青年部・婦人部が中心となつて、この美しい町をいつまでも大切にして行くため、「美化運動」に取り組む事になり、次の三つを実施する計画を立てました。

- 一、花いっぱい運動。二、空き缶等投げ捨て禁止の看板設置。三、標語の募集。

一、花いっぱい運動。二、空き缶等投げ捨て禁止の看板設置。三、標語の募集。

り、松之山商店街と温泉地区に「美しい町づくり」と書かれたプランタと花の苗を配つて、店の前などに飾ってもらい、町民や観光客に美しい花を楽しんでいただくようにしました。買い物などに行かれたときは、店先を見て下さい。きっと美しい花でいっぱいですから。

商店街の店先には美しい花の咲いたプランタがありますよ！



このような美化運動を実施

むし歯のない子大好き！

6月号でも紹介しましたが、3歳児で「むし歯」のない子二人を紹介します。



上之山

丸山奈保ちゃん
(母 いずみさん)



東川

小野塚裕美ちゃん
(母 喜美子さん)

訂正・お詫び

6月号の中で、むし歯のない子供を紹介しましたが、その中で上野池の小野塚ふさ子さんの子供の名前が誤って掲載されておりました。夏織ちゃん(3歳)が正しいので、訂正してお詫びします。

「サマージャンボ宝くじ」 申込受付中！

「サマージャンボ宝くじ」(市町村振興宝くじ)の賞金は、1等5千万円で、前後賞とあわせて8千万円、さらに、次の特別賞が用意されています。

○高級外車も買えるデラックス・カー賞(800万円)720本

○お好きな車も買えるファミリー・カー賞(300万円)2,400本など。

この宝くじの収益金は、全国の市区町村の災害対策と明るく住みよい街づくり等に使われます。

◎予約申込期間

7月15日～7月24日まで(当日消印有効)

◎予約申込先

①全国宝くじ売場で「予約券」交付中

②往復ハガキで〒100 東京中央郵便局留置第一勧業銀行宝くじ部へ申込。表に赤で「宝くじ」と書き、裏に「サマージャンボ」と書いて下さい。

◎予約券 ハガキで1人20枚まで予約できます。

5 第2回健康マラソンに300人がチャレンジ

去年の十月十日に実施した健康マラソンに続き、第二回目の町民健康マラソンが、六月二十七日(土)の午後行われ、四歳の幼児から五十歳以上の方まで三〇〇人が参加して大会を盛り上げました。

町公民館と走友会が中心となつてのこの大会、健康作りとジョギングブームの影響もあつてか参加者も多く、なかなか好評のようです。大会は、町民体育館前から巴之下線を使つての二キロのコースで行われ、小学生低学年と一般の人、高学年と中学生という二班に分れて実施されました。

一生懸命順位と記録を目指す人。記録よりも楽しく完走しようという人。親子で手をつなぎながら走る人とタイプは色々ですが、健康マラソンらしく緊張感とほほえましさが入り交じつた大会でした。年内に第三回目の大会も計画されているそうです。走つてみようという方は是非、挑戦してみてください。



幼児から大人まで300人が参加した健康マラソン

第三回町民つな引き大会

参加者募集

松之山町商工会青年部が主催する「第三回町民つな引き大会」が、七月二十二日の水曜日に町民体育館で開催されます。

回を重ねるたびに盛大となつてこの大会ですが、前回上位を女性チームが独占してしまうハプニングがありました。今回は、その反省を踏まえて人数を少し変更してありますので、どんな結果が出るか楽しみですね。

△実施要項

。十八歳以上の者で、一チーム出場選手八人、五六〇キロ以下で構成。女性チームに限り十三人とし体重無制限とする。

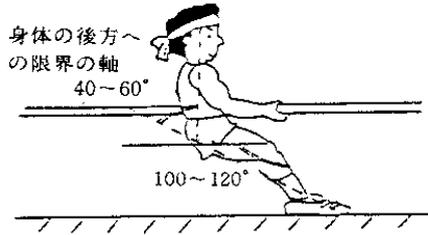
。参加費一チーム二千円。

。申し込みは、七月七日午後五時まで。(先着二十チームを予定)

。問い合わせは商工会まで。

(1) まつのやま

これが理想のフォームだ!



他のスポーツ同様、綱引きでも基本フォームがきわめて重要だ。競技が始まったら、一気に腰を落して、ロープを脇にはさみこむ。両足のカカトを軸に脚を伸ばし、背筋を使って上体を後方にそらしながらロープを引く。このとき上体は、後方へ体を倒す限界の軸から約40~60度の角度を保つのが理想的だ。

社会を 明るくする運動



毎年七月は「社会を明るくする運動」の月間です。「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪・非行の防止と罪を犯した人たちの立ち直りに暖かい愛の手をさしのべ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動です。

今年の重点目標は、「地域活動の推進による少年の非行防止と更生の援助」です。

総務庁主唱の「青少年を非行から守る全国強調月間」の行事と相互に連携をとりなが

ら運動が展開されています。私達の家庭・学校・職場から非行少年を出さないように一人一人が力を合わせましょう。

また、不幸にして非行に陥った少年の更正を援助しましょう。

「防ごう非行 助けよう立ち直り」

法務省・新潟県・県市長会・県町村会・東頸城地区保護司会

松之山町

青年バレーボール大会

優勝は青年排球クラブ

昭和六十二年度の松之山町九人制青年バレーボール大会が、六月十四日の日曜日に町民体育館で行われ、六チームが参加して熱戦を繰り広げました。

毎年行われているこの大会ですが、年々参加チームが少なくなる傾向が見られて淋しい気がします。でも、今回参加した六チームのメンバーは大のバレー好きばかり。一戦一戦熱の入った好ゲームが続き、チーム数の少なさをなん

て少しも感じさせない大会となっていました。

試合は三チームずつに分れてのリーグ戦で予選を行い、上位二チームずつで決勝トーナメント戦を行った結果、青年排球クラブが壮年排球クラブを破り優勝しました。

▽成績は次のとおりです。

優勝 青年排球クラブ
二位 壮年排球クラブ
三位 のりちゃんず
〃 布川Aチーム

松之山町史編さん

今年度から松之山町史の編さんに取り組むことは前の広報でもお知らせしましたが、その編さん事業に当たっていただく委員に、表のような方々が委嘱されましたので紹介します。(四月八日付)

町史編集の基本的事項

編集には、町民の理解と協力を求め次の方針により編集する。

(一) 通史を基本とし自然編・歴史編を通じ全一巻とする。
(およそ一〇〇〇P)

(二) 町の原始・古代から現代における発展過程を明らかにし、日本史の流れの中に町の位置づけをする。特に近世末期から近代に関する分野に重点をおく。

(三) 昭和六十二年から昭和六十六年の五ヶ年間を目途とする。

▷町史編さん委員(敬称略)

氏名	職名
村山 政光	松之山町長
田辺 誠二	助役
久保田正敏	総務課長
佐藤 大治	議会議長
福原 一雄	教育委員長
本山 秀昭	教育長
相沢 達雄	文化協会長
佐藤 利幸	文化財委員
小野塚 正	〃
久保田好郎	学識経験者
西沢 礼二	〃
以上	11名

▷町史監修者・編集委員

委員名	氏名	担任
監修	中村 辛一	歴史編
〃	菅野 三郎	自然編
編集委員	泰 繁治	考古原始
〃	平野 団三	古代中世
〃	関谷 哲郎	近世
〃	太田 一成	〃
〃	本山 松郎	近代
〃	佐藤 啓治	〃
〃	久保田好郎	現代
〃	加藤 宏一	〃
〃	金子 潤次	〃
〃	本山 幸一	民俗
〃	平原 栄二	自然
〃	相沢 和夫	温泉その他
以上		12名

町史編さんだより

No. 1

坪野・村山幸藏さんから天和の検地帳の正本が資料として提供されました。

当時の検地によると、田 四十一筆で七反五畝二十七步

(内訳)

○上田 五筆 四畝九步

○中田 十五筆 四反四畝九步

○下田 十三筆 一反九畝三歩

○下々田 八筆 八畝六歩
畑 百二十四筆で一町一反六歩

畝歩 (内訳)

○上畑 一七筆 一反三畝一六歩

○中畑 三二筆 二反六畝二八歩

○下畑 二五筆 一反三畝二二歩

○下々田 四筆 一反一〇歩

○山畑 三八筆 四反五畝歩

○家敷 八筆 六畝一四歩

▽切替畑 四三筆 六反一畝二二歩

▽青芋畑 五三筆 二反七畝四歩

この合計石高 一六石三斗二升八合。

当時は田の面積が少く、畑が多いので生活や環境が忍ばれる。

越後國頸城郡坪野村御検地帳

天和三年

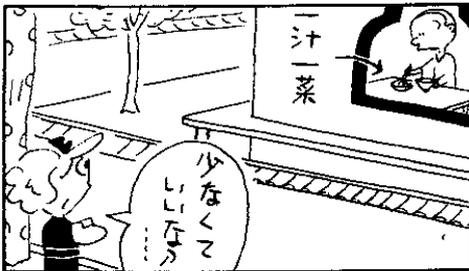
全巻

五月日

提供された検地帳

さわやか 君

西村 泉



7月は「愛の血液助け 合い運動」月間です



松之山では、七月二十九日に浦田克雪センターと松里憩いの家で献血を行います。一人でも多くの方から協力していただくようお願いいたします。

国民年金

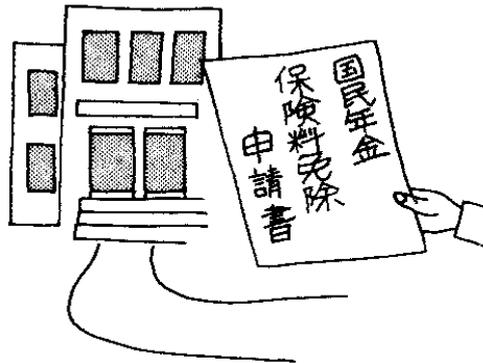
保険料の免除申請は

7月末日までに！

国民年金の第一号被保険者は、国民年金の保険料（月額七、四〇〇円）を納めなければなりません。保険料を納めずに未納のままにしておきますと、その期間は、年金額を計算する対象から除かれますので、将来、年金を受けるために必要な資格期間が足りなくなり年金が受けられないということも起こります。

ところが、所得が少なく保険料の納入が困難な人は、本人の申請により要件に該当すれば保険料の納入が免除されます。この保険料を免除された期間は、年金を受けられる

市役所・町村役場



資格期間として計算されます。（年金額は保険料を納めた場合の三分の一）
くわしい内容や手続きの方法を知りたい方は、役場年金係に相談してください。

戸籍の窓

おめでた（出生）



- 美ちゃん 相田久一さんの二女（松之山）
- 祐介ちゃん 早川和久さんの長男（松之山）
- 翔ちゃん 久保田正栄さんの二男（新田）
- 明日実ちゃん 村山祐一さんの長女（観音寺）

おくやみ（死亡）

- 高沢 博さん 68歳（大荒戸）大上
 - 福原 フミさん 91歳（天水越）安院
 - 樋口 量栄さん 77歳（中尾）津浦
 - 吉川 重忠さん 76歳（湯本）吉村や
- ※ 5月26日から6月25日までの届出分です。

ぼくの絵 わたしの絵 布川保育園

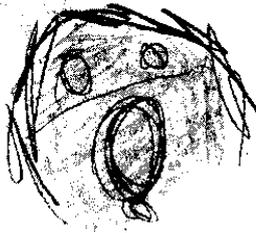
年中組



スイカを食べようと思っている所



こばやしあやこさん



ぼくのかお



おのづかだいすけくん



三人でスイカを食べに行く所



たかはしまやさん

税に関する高校生の作文・中学生の標語募集

国税庁をはじめ国税局・税務署では、本年度も全国の高校生から「税に関する作文」を、また、中学生から「税に関する標語」を募集します。

テーマは、作文・標語とも税に関するものなら何でも結構です。

○〇字以内

締切日 九月五日(土)

受付は税務署で行っていますので、高校生・中学生の皆様、皆さんの応募をお待ちしています。

表 彰 優秀作品には、国税局長賞や国税局長賞などが贈られます。

▽作文 応募数 一人一編 三、〇

▽標語



○応募数 一人一編

○締切日 九月五日(土)

○表 彰 優秀作品には、国税局長賞などが贈られます。

29日 スキー場宣伝協議会

30日 町消防半日訓練

〃 農業委員会総会

▼七月の予定

1日 選挙管理委員会

〃 第2回高齢者スポーツ大会

6日 国保運営協議会

12日 町消防大会

22日 町民つな引き大会

26日 町民体育大会

編集後記

もう、とっくに梅雨入りしたというのに、ほとんどまとまった雨が降りません。今年のはカラ梅雨で終わってしまうのでしょうか。

でも、農家にとっては降る時期に降ってもらわないと田んぼの水が心配です。この後、冷夏とならなければいいのですが!

六月に行われた「町総合健診」には、去年を大幅に上回る受診者があり、各種検診の受診率もかなり伸びました。

中でも、胃ガン検診の受診者が一五〇人以上増え、ガンや健康に対する意識の変化が伺えます。

- ▼六月のできごと
- 6日 出稼ぎ共助会運営委員会
- 9日 水田農業確立対策協議会
- 11日 総合検診打合せ会
- 12日 議会建設委員会
- 〃 産経委員会
- 13日 〃 建設委員会
- 14日 松之山小黒倉分校閉校式
- 16日 部落総代会
- 17日 議会総務民生委員会
- 18日 新潟県婦人連盟総会
- 〃 農業所得調査員会議
- 22日 町総合健診(27日まで)
- 23日 農業者年金相談会
- 25日 六月議会定例会
- 27日 議会産経委員会
- 〃 健康マラソン大会